

提出日：平成 29 年 5 月 19 日

平成 28 年度 大阪大学蛋白質研究所 拠点事業

## (2) 研究成果の概要

課題名	低分子量 G タンパク質を介した細胞内シグナルの、細胞骨格および膜輸送制御における役割	
研究代表者	氏名	宮本昌明
	所属機関名・部局名	神戸大学・研究基盤センター
	職名	准教授
事業名 (該当の事業名の右欄に○)	<input type="radio"/>	共同研究員
	<input type="radio"/>	超高磁場NMR 共同利用研究課題
	<input type="radio"/>	クライオ電子顕微鏡共同利用研究課題
	<input type="radio"/>	客員フェロー
蛋白研受入担当教員名	篠原彰 教授	
<p>低分子量 G タンパク質を介した細胞内シグナルの、細胞骨格および膜輸送制御における役割を明らかにするため、モデル生物である分裂酵母の関連する低分子量 G タンパク質の下流因子の探索を行った。様々な条件検討の結果、多数の候補因子を同定した。</p>		

※本様式は、“拠点事業成果報告”として、拠点ホームページにて公開させていただく予定です。

※必ず A4 用紙 1 枚におさめて下さい。 ※提出期限：平成 29 年 5 月 19 日（金） ※提出の際は PDF 変換して下さい。

※提出先：大阪大学蛋白質研究所拠点プロジェクト班 E-mail: tanpakuken-kyoten@office.osaka-u.ac.jp